

熱い！「車いすバスケットボール体験会」



▲シュートを見守る様子

7月20日、障がい者スポーツの理解を深めるとともに人権意識の向上を目的に七ヶ宿中学校で東京パラリンピック車いすバスケット女子日本代表ヘッドコーチ岩佐義明氏、同代表・萩野真世選手を招き、車いすバスケットボール体験会が実施されました。岩佐氏からルール等について説明があり、競技用車いすの試乗や萩野選手とミニゲームで対戦しました。萩野選手を相手に生徒たちは苦戦していましたが、シュートを決めると歓声があがっていました。

R113県境キャンペーン



▲交通安全の啓発中

8月6日、玉の木原水芭蕉群生地駐車場においてR113県境キャンペーンが行われました。当日は、白石警察署や交通安全機関から、20名の方々が参加し、国道113号線を通るドライバーに交通安全を呼びかけました。「炭クッキーでひとやすみ」と題して、すみやのくらしの炭クッキー、南蔵王天然水、交通安全のチラシを配布し、通行車へひとやすみを促しました。

4年ぶり移住フェア参加



▲源流ポッチョンとナナイロレンジャーピンク

8月6日、東京都有楽町で開催された「テーマから探す移住フェア」に参加してきました。今回は全国の90自治体が集まり各テーマに沿ってブースを設ける形式で、七ヶ宿では「子育てブース」に出展しました。自身も移住フェアをきっかけに関東圏から移住した観光協会の岡崎さんとふるさと振興課職員が対応し、中には七ヶ宿への移住を具体的に検討している方もいました。七ヶ宿を知ってもらうため今後も関東圏へのPRに力を入れていきます。

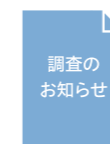
住宅・土地統計調査にご協力をお願いします



住宅・土地統計調査とは

住宅・土地統計調査とは「統計法」に基づいた基幹統計調査で、昭和23年から5年ごとに行われ、今回は16回目の調査に当たります。この調査は、全国約340万世帯の方々を対象とした大規模な調査で、調査の結果は国や地方公共団体における「住民生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定など幅広く利用されています。

9月上旬



調査対象となる地域に「調査のお知らせ」を配布します。

9月下旬以降



調査対象となった世帯を訪問し、調査への回答依頼及び調査票の収集を行います。



外観等により建物の構造等を調査します。

●お問い合わせ ふるさと振興課 ☎37-2194 (担当:紺野)

秋の交通安全町民総ぐるみ運動を実施します

9月21日から30日までの10日間は、秋の交通安全町民総ぐるみ運動期間です。運動期間中の平日は、各地区の通学路等で街頭指導が行われます。

9月21日(木)には、役場前で出動式、23日(土)にはダム湖畔待避所にて街頭キャンペーンを実施いたします。交通安全へのご協力をお願いします。

●お問い合わせ ふるさと振興課 ☎37-2194 (担当:紺野)

緊急事態！ 交通死亡事故多発！

宮城県内では、令和5年8月7日までに26件の交通死亡事故が発生し、29の方が亡くなっています。

前年同時期に比べると交通死亡事故は、8件増加しており、特に漫然運転による自転車線はみ出しの交通死亡事故が多発している傾向にあります。

白石警察署管内でも、2件の交通死亡事故により、3名の方が亡くなっていることから、これからの季節、行楽などでの過労・長時間運転や、残暑の暑さによる漫然運転などに注意して、適度な緊張感を保持し、心と体、時間にゆとりのある運転に努めてください。

●お問い合わせ 白石警察署 交通課 ☎0224-25-2138